

〈家畜衛生情報〉

千葉県 銚子市で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜を確認！ (今シーズン国内 29 例目)

【農場概要】 (千葉県内 3 例目)

発生場所：千葉県銚子市

飼養状況：約 42 万羽（採卵鶏）

1月14日 数羽固まって死亡している旨の通報を受け、
農場への立入検査を実施

同日、簡易検査で陽性であることが判明

1月15日 遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザの
疑似患畜であることを確認

**飼養衛生管理基準を遵守し、
高病原性鳥インフルエンザ対策の強化・再徹底
をお願いします！**

- ①異常の早期発見・早期通報
- ②鶏舎、ネットの破損、隙間の確認と修繕
- ③人・車両の例外なき消毒徹底
- ④鶏舎への塵埃侵入防止、鶏舎周囲の石灰散布

**※1月15日～28日は、一斉消毒期間（4回目）
消毒後は実績報告をお願いします**

異状があれば直ちに家畜保健衛生所まで連絡してください

東濃家畜保健衛生所

TEL：0573-26-1111（内394） FAX：0573-25-7669

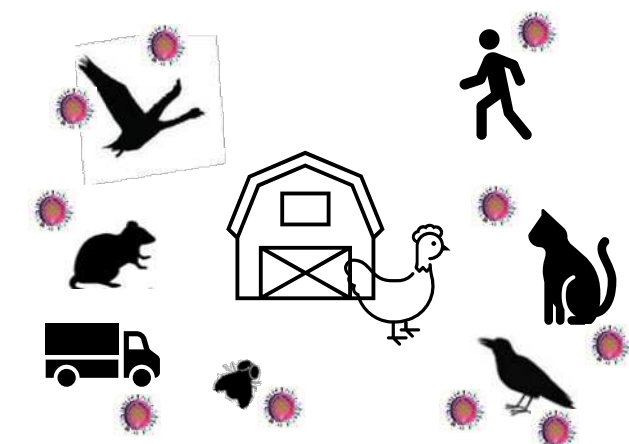
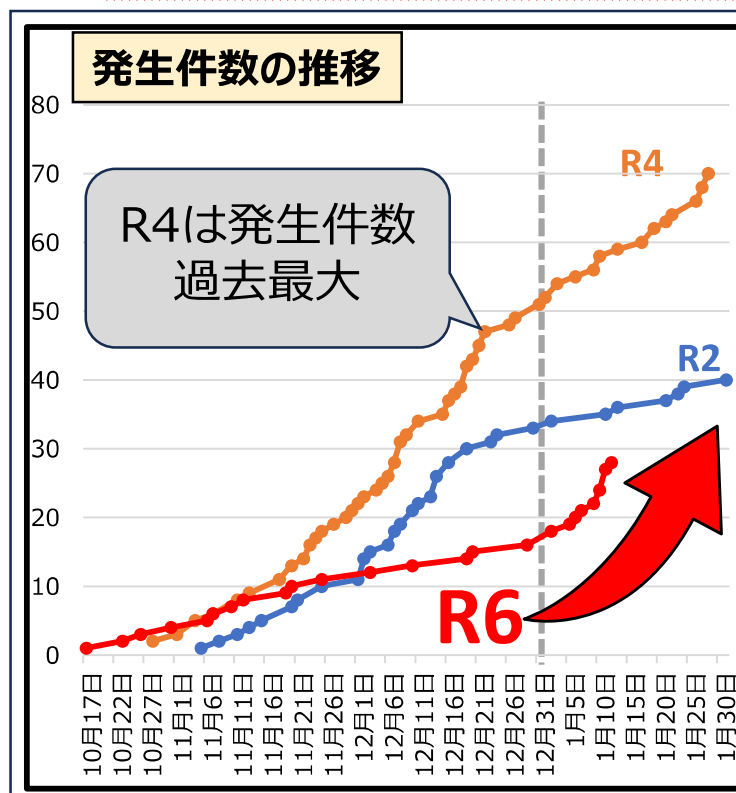
休日・夜間のご連絡は、警備室0573-26-1114 に電話して

「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」とお伝えください。

高病原性鳥インフルエンザの発生が急増しています！！

家きん飼養農場では最大限の警戒をお願いします

特に大規模農場、既発生地域、養鶏密集地域は具体的な対策強化を徹底



年明けから過去にないほどの勢いで発生件数が急増！
特に養鶏密集地域で連続して発生



具体的な対策のポイント

- ◆ 鶏の様子が少しでもおかしいと感じたら**家畜保健衛生所に連絡を！**
- ◆ 農場周辺にウイルスが大量に存在しているので、**入退場時や敷地周辺の消毒**により人・車両・塵埃によるウイルス持ち込み防止を徹底！
- ◆ **防鳥ネットの設置・修繕、隙間の穴埋め**など、カラス等の野鳥、野生動物侵入防止対策を再点検！



車両・手指・物品消毒の徹底



集卵ベルト等の開口部の隙間対策



防鳥ネットや鶏舎破損の補修